

第 2 回契約変更の内容

契約年月日	令和 6 年 7 月 3 日
契約業者名	株式会社森組 東京本店
契約業者の住所	東京都中央区日本橋大伝馬町 1 0 番 6 号
工事の名称	R 4 横環南栄 I C ・ J C T 下部その 1 工事
工事場所	神奈川県横浜市栄区田谷町地先
工事種別	一般土木工事
工事概要	R C 橋脚工 1 基 作業土工 1 式 場所打杭工 (φ 1500 L=8m) 39 本 橋脚躯体工 (最大高さ H=18. 1m) コンクリート 約 3, 000m ³ 鉄筋 約 350t 地盤改良工 1 式 高圧噴射攪拌 (φ 2000 L=9. 8m) 19 本 仮設工 1 式 土留・仮締切工 1 式
工期 (自)	令和 4 年 1 1 月 1 1 日
工期 (至)	令和 7 年 2 月 2 8 日
変更前の契約金額	5 7 6 , 4 0 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変更金額	+ 3 3 9 , 4 6 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変更後の契約金額	9 1 5 , 8 6 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変更理由	1. R C 橋脚工 1) 地質調査の結果、想定 of 地質性状に相違があり、残土処分先の変更が生じたため、作業土工を増工する。 2) 地質調査の結果、想定 of 地質性状に相違があり、残土処分先の変更が生じた。また、形状を保持するため、特殊金物等による無溶接工法へ変更が生じたため、場所打杭工を増工する。 3) 現地調査の結果、橋梁躯体工については数量精査 (減) する。 2. 地盤改良工 1) 現地精査及び関係機関協議の結果、当初工法の変更が生じたため、固結工を増工する。 3. 構造物撤去工 1) 現地精査の結果、掘削時に支障となる既設構造物を撤去する必要があるため、構造物取壊し工を追加する。 2) 現地精査の結果、構造物取壊し工を追加したため、運搬処理工を追加する。 4. 仮設工 1) 現地精査の結果、想定する支持層に相違があり、鋼矢板の打設工法に変更が生じたため、土留・仮締切工を増工する。 2) 埋設物管理者と協議の結果、当初計画から形状や規格等に変更が生じたため、埋設管防護工を増工する。 3) 現地精査の結果、重機足場等の平坦性、地耐力を確保するための対策が必要となったため、地盤改良工を追加する。 4) 現地精査の結果、床掘時から多量の湧水が発生したため、水替工を追加する。 5) 埋設物管理者と協議の結果、埋設管保全措置追加の必要が生じたため、仮設備工を追加する。 6) 現地精査及び周辺地権者と協議の結果、コンクリート塊小割作業時の騒音対策が必要となったため、防音対策工を追加する。 7) 現地精査の結果、重機足場等の平坦性、地耐力を確保するための対策が必要となったため、敷鉄板設置・撤去工を追加する。 5. 共通仮設費 1) 現地精査の結果、仮設材の追加が生じたため、運搬費を増工する。 2) 埋設物管理者と協議の結果、地下埋設物に影響を与える箇所について試掘を行う必要が生じたため、準備費を増工する。 3) 現地精査及び関係機関協議の結果、地盤改良工が必要となったため、役務費を追加する。 6. 工期 工期は、R C 橋脚工、地盤改良工、構造物撤去工、仮設工の増工及び追加により、2 3 8 日間延伸し令和 7 年 2 月 2 8 日までとする。